

八上校区まちづくり協議会広報誌

やかみ高城

第二十五号

発行日：平成29年1月1日
発行者：八上校区まちづくり協議会
人口：2,175名(881世帯)
男1,054名 女1,121名
(平成28年11月末現在)

明日に向かって

羽ばたこう

八上校区まちづくり協議会
会長 梶村 元秀



八上校区の皆様、新しい年を迎えられておめでとうございます。平素は八上校区まちづくり協議会の事業並びに運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、平成28年は、例年通り数回集中豪雨に見舞われましたが、幸いにして篠山川の出水による水害を免れました。しかし、8月のふれあい夏祭りは、大雨警報により中止せざるをえなくなりましたことは、残念に思っております。

まち協の事業を振り返りますと、「八上地区福祉会議」、「いきいき塾」、他の福祉活動、「人権にやさしい地域づくりを」等、人権学習会を開催しました。また、11月12日には、鳥取市八上輝きの里づくり協議会との交流、「高城山と周辺文化財めぐり」を通して八上城跡をPRしました。これらのイベント(事業)が担当部会のご尽力によりつつがなく進められましたこと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

今年も校区の皆様のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、ご健康とご多幸を祈念いたします。

第31回八上校区文化祭

コミュニティ部部长

梶村 文敏

平成28年11月12日(土)・13日(日)に八上校区文化祭を開催しました。校区の皆様のご来場、ご協力により大変好評に終えることができました。心より感謝しております。

本年度は、これまで以上に多くの方にも広くご参加いただきました。考え、作品展・芸能発表それぞれで一般公募をしました。その結果、多くの方に応募いただきました。本当にありがとうございます。

高城会館で開催しました作品展では、高城サークルの皆さんの作品展に加え、八上小学校児童の絵画、一般公募の水彩画・水墨画・絵画・油絵・ちぎり絵・PCアート・押し花・絵・キユーピーさん・傘寿の空箱遊び・布人形・手毬・小物手芸・刺繍・菊花・書道・盆栽・写真など数多くの種類の作品が揃いました。八上には多才な方が多くいらつしることに驚きます。



その中でも、広報誌第24号、そして紙面で紹介させていただきました八上内出身の喜多川吉次さん自身が会場でご説明されました。多くの喜多川ファンが見に来られ、写真集『郷愁 夢丹波』のオリジナル作品の美しさに感動されていました。

八上小学校の講堂で開催しました芸能発表では、この4月から高城サークルとして始めましたギター教室の発表からはじまり、一般公募で参加いただいたマジック・日本舞踊さらにはピアノ演奏・ピアノ講師の二人によるピアノデュオ、ソプラノ独唱と続き、いつも以上に元気を頂けたようです。

また、お茶席は高城会館の二階に場所を変えました。当初予定していた抹茶とお菓子がなくなるほどの多くの来場者がありました。「ホットした」ひとときを過ごしていただけたのではないかと思います。

今後も八上校区の伝統を礎に文化の発展に貢献できるよう取り組んでいきたいと考えております。一層のご協力をお願い申し上げます。



八上ふるさと交流

高城山と 周辺文化財めぐり

企画部

平成28年11月12日に、鳥取市八上輝きの里づくり協議会から21名の方がこ八上を訪れ、交流を深めました。鳥取市の方々に八上城跡や八上校区にある文化財について、知ってもらいたいと思い、講師を今井進さん(篠山市文化財保護審議会会長)、久馬治さん(篠山市の城を中心とするボランティアガイドをしているディスプレイアーティストのメンバー)をお願いし、重兵衛茶屋、八上城跡、蕪丸、法光寺城跡等解説してもらいました。鳥取市から参加した方は、



「八上にはこんな素晴らしい八上城跡があり、その歴史を研究し大事に残していこうとする熱意に感動しました。」と感想を述べていました。午後からは、グランドゴルフで楽しく交流しました。

また同時に、「のんびりゆっくり八上スタンプラリー」を開催しました。鳥取市の方だけでなく、八上校区の方、他地区の方にも八上校区を知ってもらいたいと企画しました。小学校の高城山登山や、高城山とその周辺文化財めぐりに参加するついでにラリーにも参加できるように設定しました。スマホでのラリーの参加者は少なかつたですが、新聞に掲載してもらえたことで、他地区の方からの反響がありました。来年度も八上城跡や校区内の歴史ある所をPRし八上校区に遊びに来てもらえるよう企画したいと考えています。

喜多川 吉次 写真集『郷愁 夢丹波』



篠山の四季 写真集

この池の周りには造形的におもしろい田畑があります。作品づくりに適する場所です。雪が降ればと待っていたところ、期待どおりの雪明け日和で快く写せました。



第二信 「新雪水明」 篠山市西八上「東池」